

5. 喉頭がん

○: 専門とするがん △: グループ指定により対応しているがん ×: 診療を実施していないがん
 ※別紙4に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○: あり △: グループ指定により対応(地域がん診療病院のみ選択可) ×: なし ○

当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数			治療の実施状況(○: 実施可/×: 実施不可) / 昨年の実績(あり/なし) ※平成25年1月1日~12月31日						各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ						
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	手術		化学療法	放射線療法				ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容					
			摘除術	再建術		体外照射	IMRT	小線源治療			治療内容	治療実績	医師の専門分野			
1	耳鼻咽喉科 頭頸部外科	7	4	状況 実績	○ あり	○ あり	○ あり	× なし	× なし	× なし	頭頸部の悪性腫瘍(癌)では治すとともに機能を保つことを目指した治療を行っています。早期のものには放射線治療や機能温存手術を行い、進行したものには再建手術を含めた根治手術と抗癌剤の投与や放射線照射との併用治療を行い、満足すべき成績が得られています。	ア イ	耳鼻咽喉科・頭頸部外科 http://www.osaka-med.jrc.or.jp/gairai/s14.html http://	掲載あり	掲載あり	掲載あり
2	放射線治療科	2	2	状況 実績	× なし	× なし	× なし	○ あり	○ あり	× なし	化学療法は単独で癌を根治することが難しく、補助療法として用いられるためこのような呼び方がされます。当科では肺癌の定位照射やIMRT(強度変調放射線療法)などの高精度放射線療法を用いた癌根治療法を積極的に行っています。	ア イ	放射線治療科 http://www.osaka-med.jrc.or.jp/gairai/s31.html http://	掲載なし	掲載あり	掲載あり
3				状況 実績								ア イ	http:// http://			
4				状況 実績								ア イ	http:// http://			
5				状況 実績								ア イ	http:// http://			

グループ指定を受ける施設との連携状況 ※グループ指定を受ける場合のみ記載すること	
---	--

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日~12月31日	例:、喉頭がん 喉頭がん
------------------------------------	-----------------